

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社
 コード番号 4082 URL <http://www.dkkk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年7月31日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 杉井 洋
 (氏名) 藤田 三郎

TEL 06-6682-1261

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年3月21日～平成21年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,851	—	229	—	258	—	157	—
21年3月期第1四半期	4,237	9.8	198	△46.5	207	△46.3	123	△47.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	32.27	—
21年3月期第1四半期	25.39	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	17,196	11,426	66.4	2,348.72
21年3月期	18,365	11,309	61.6	2,316.42

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 11,418百万円 21年3月期 11,304百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年3月21日～平成22年3月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	4,700	△44.4	50	△87.2	20	△94.9	300	23.2	61.48
通期	10,000	△27.4	150	—	100	—	360	100.6	73.77

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	4,880,000株	21年3月期	4,880,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	18,400株	21年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	4,870,800株	21年3月期第1四半期	4,880,000株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は3. 業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い、四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、世界的な景気後退による輸出の不振、設備投資の抑制、雇用情勢の一段の悪化などの影響により、依然として厳しい状況が続きました。当社の主要顧客であります自動車・電子部品・鉄鋼等の業界でも、前年度第4四半期の大幅減産による在庫調整の結果、当四半期に入り生産は回復傾向にありますが、前年同期比では未だ非常に低い水準にとどまっております。

このような状況の下、当社製品では自動車排ガス浄化触媒材料・酸素センサー素子材料・ブレーキ材等は、最終製品である自動車生産のリバウンドに伴い回復傾向にあるものの、前年同期比では大幅な減少になりました。また、電子部品材料・耐火物等の回復力も弱く、売上高は前年同期比で大きく減少する結果となりました。

一方、経費面では、厳しい環境下でも一定の収益を確保できる体制を構築するべく、固定費を中心とする徹底した経費削減と設備投資の圧縮を、迅速かつ強力に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期の業績は、売上高2,851百万円、営業利益229百万円、経常利益258百万円、当四半期純利益157百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前期末比1,168百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加(424百万円)があったものの、現金及び預金の減少(△503百万円)、たな卸資産の減少(693百万円)及び固定資産の減少(△301百万円)等によるものであります。

当第1四半期における負債は、前期末比1,285百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加(86百万円)があったものの、短期借入金の純減(△1,100百万円)、賞与引当金の減少(△69百万円)及び長期借入金の返済(△219百万円)等によるものであります。

なお、当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は993百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益(269百万円)、減価償却費(359百万円)、賞与引当金の減少(△69百万円)、売上債権の増加(△355百万円)、たな卸資産の減少(693百万円)及び仕入債務の増加(52百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は92百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得(△96百万円)及び貸付けによる支出(△3百万円)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,402百万円の資金の減少となりました。これは主に、短期借入金の純減(△1,100百万円)、長期借入金の返済(△219百万円)、配当金の支払(△63百万円)及び自己株式の取得(△19百万円)によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、当初想定以上の回復傾向となりましたが、前期後半より四半期毎の売上高・利益の変動幅が大きくなっており、今後についても予断を許さない状況にあります。従いまして、第2四半期累計期間の業績予想及び通期業績予想につきましては変更せず、今後の業績について慎重に注視してまいります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理の適用

たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,373,850	2,876,853
受取手形及び売掛金	2,454,091	2,029,451
製品	1,275,059	1,578,608
仕掛品	1,058,489	948,139
原材料及び貯蔵品	1,026,378	1,526,816
未収還付法人税等	208,591	211,366
その他	1,181,891	1,274,784
貸倒引当金	△838	△878
流動資産合計	9,577,513	10,445,141
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,900,935	1,938,836
機械及び装置(純額)	3,309,343	3,578,643
土地	986,025	986,025
その他(純額)	415,053	447,078
有形固定資産合計	6,611,357	6,950,584
無形固定資産	270,403	287,895
投資その他の資産		
その他	737,128	681,707
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	737,126	681,705
固定資産合計	7,618,888	7,920,185
資産合計	17,196,402	18,365,327
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	268,495	182,219
短期借入金	1,500,000	2,600,000
1年内返済予定の長期借入金	897,148	960,148
賞与引当金	72,232	142,132
その他	539,923	528,847
流動負債合計	3,277,799	4,413,347
固定負債		
長期借入金	2,084,412	2,240,574
その他	407,818	401,788
固定負債合計	2,492,230	2,642,362
負債合計	5,770,030	7,055,709

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,100	787,100
資本剰余金	1,194,589	1,194,589
利益剰余金	9,391,783	9,307,792
自己株式	△19,267	—
株主資本合計	11,354,206	11,289,481
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	64,347	14,663
評価・換算差額等合計	64,347	14,663
新株予約権	7,818	5,472
純資産合計	11,426,371	11,309,617
負債純資産合計	17,196,402	18,365,327

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
売上高	2,851,398
売上原価	2,172,423
売上総利益	678,975
販売費及び一般管理費	449,711
営業利益	229,264
営業外収益	
受取利息	363
受取配当金	2,958
助成金収入	41,146
その他	3,400
営業外収益合計	47,868
営業外費用	
支払利息	12,895
為替差損	5,199
その他	262
営業外費用合計	18,357
経常利益	258,774
特別利益	
補助金収入	11,141
その他	40
特別利益合計	11,181
税引前四半期純利益	269,955
法人税、住民税及び事業税	2,558
法人税等調整額	110,205
法人税等合計	112,763
四半期純利益	157,191

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	269,955
減価償却費	359,830
賞与引当金の増減額(△は減少)	△69,900
前払年金費用の増減額(△は増加)	13,468
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40
受取利息及び受取配当金	△3,321
支払利息	12,895
為替差損益(△は益)	1,465
売上債権の増減額(△は増加)	△355,461
たな卸資産の増減額(△は増加)	693,636
その他の資産の増減額(△は増加)	△66,363
仕入債務の増減額(△は減少)	52,938
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	15,323
その他の負債の増減額(△は減少)	79,202
小計	1,003,630
利息及び配当金の受取額	3,321
利息の支払額	△9,483
法人税等の支払額	△4,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	993,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△96,485
投資有価証券の取得による支出	△300
貸付けによる支出	△3,800
貸付金の回収による収入	1,382
その他	6,979
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,223
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,100,000
長期借入金の返済による支出	△219,162
配当金の支払額	△63,920
自己株式の取得による支出	△19,267
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,402,350
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,465
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△503,003
現金及び現金同等物の期首残高	2,876,853
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,373,850

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(平成20年3月21日～6月20日)

科目	前年同四半期 (平成21年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	4,237,431
II 売上原価	3,488,877
売上総利益	748,553
III 販売費及び一般管理費	550,442
営業利益	198,111
IV 営業外収益	27,706
受取利息及び配当金	4,901
為替差益	16,015
その他営業外収益	6,790
V 営業外費用	18,157
支払利息	17,482
その他営業外費用	674
経常利益	207,660
VI 特別利益	4,124
VII 特別損失	1,987
税引前四半期純利益	209,796
法人税、住民税及び事業税	7,092
法人税等調整額	78,792
四半期純利益	123,911

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期累計期間(平成20年3月21日～6月20日)

	前年同四半期 (平成21年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	209,796
減価償却費	436,089
賞与引当金の増加額・減少額(△)	△157,820
前払年金費用の増加額(△)・減少額	△7,390
貸倒引当金の増加額・減少額(△)	△30
受取利息及び受取配当金	△4,901
支払利息	17,482
為替差損益	△10,416
有形固定資産除却損	1,987
売上債権の増加額(△)・減少額	90,859
たな卸資産の増加額(△)・減少額	△220,036
未収消費税等の増加額(△)・減少額	214,137
その他資産の増加額(△)・減少額	△29,821
仕入債務の増加額・減少額(△)	374,870
未払金・未払費用の増加額・減少額(△)	△33,733
その他負債の増加額・減少額(△)	41,718
小計	922,793
利息及び配当金の受取額	4,901
利息の支払額	△15,739
法人税等の支払額	△157,202
営業活動によるキャッシュ・フロー	754,752
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△471,758
無形固定資産の取得による支出	△61,650
長期前払費用の増加による支出	△34,064
投資有価証券の取得による支出	△298
貸付けによる支出	△200
貸付金の回収による収入	1,304
その他の投資等の増加額(△)・減少額	△1,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568,176
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	100,000
長期借入金の返済による支出	△166,510
配当金の支払額	△78,475
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,985
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	10,416
V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	52,007
VI 現金及び現金同等物の期首残高	829,859
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	881,866

6. その他の情報

(1) 生産実績

当第1四半期の生産実績を区分に示すと、次のとおりであります。

区 分	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
ジルコニウム化合物 (千円)	1,621,192
その他 (千円)	93,792
合計 (千円)	1,714,984

- (注) 1. 生産金額は実際原価に基づいて算出しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 同一品目であっても複数の用途に用いられることもありますので、生産実績については用途別に示すことが困難であるため、その主要製法別に示すと次のとおりであります。

製法別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
湿式工程品 (千円)	1,481,739
溶液品 (千円)	108,513
乾式工程品 (千円)	93,272
セシウム品 (千円)	31,458
合計 (千円)	1,714,984

- (注) 1. 生産金額は実際原価に基づいて算出しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 製品・原材料仕入実績

当第1四半期の製品及び原材料の仕入実績を区分に示すと、以下のとおりであります。

区 分	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
原材料	
ジルコニウム化合物 (千円)	70,816
その他 (千円)	366,328
小計 (千円)	437,144
仕入製品	
ジルコニウム化合物 (千円)	92,167
その他 (千円)	61,721
小計 (千円)	153,889
合計 (千円)	591,034

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注の状況

当社は見込生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第1四半期の販売実績を示すと、次のとおりであります。

区 分	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
ジルコニウム化合物 (千円)	2,506,632
その他 (千円)	344,765
合計 (千円)	2,851,398

用途別販売実績

用途別	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)
触媒 (千円)	1,711,029
ファインセラミックス (千円)	360,527
耐火物・ブレーキ材 (千円)	351,300
電子材料・酸素センサー (千円)	252,682
その他 (千円)	175,858
合計 (千円)	2,851,398

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期の主要な輸出先及び輸出版売高並びに割合は、次のとおりであります。

なお、() 内は販売実績に対する輸出版売高の割合であります。

輸出先	当第1四半期会計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年6月20日)	割合 (%)
欧州 (千円)	442,923	35.3
アジア (千円)	433,916	34.5
北米 (千円)	271,729	21.6
その他 (千円)	108,023	8.6
合計 (千円)	1,256,593 (44.1%)	100.0